

栃木県教育委員会定例会会議録

令和3(2021)年4月6日(火)、栃木県教育委員会定例会を栃木県庁南別館内教育委員室に招集した。

1 出席者（教育長及び委員）は次のとおりである。

1 番（教育長）	荒川	政利
2 番	工藤	敬子
3 番	金子	達也
4 番	陣内	雄次
5 番	板橋	信行
6 番	鈴木	純美

2 議事に参与した職員は次のとおりである。

教育次長	中谷	一彦
教育次長	中村	千浩
総合教育センター所長	大島	政春
総務課長	阿久津	守男
施設課長	松川	雅人
学校安全課長	佐瀬	学
義務教育課長	大高	栄男
高校教育課長	吉田	眞樹
特別支援教育室長	平井	謙司
生涯学習課長	星野	肇
スポーツ振興課長	大牧	稔
文化財課長	山本	訓志
総務主幹	小平	知久

3 午後2時00分、教育長及び委員5名が出席しており、委員会は成立したので、教育長は定例会を開催する旨を告げた。

4 教育長は、本日の会議録署名委員に4番陣内委員を指名した。

5 教育長は、本日の議案等のうち、第1号議案については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定に基づき、会議を非公開で行いたい旨を諮ったところ、全出席者の賛成により非公開とすることに決定した。

6 教育長は、報告を受ける旨を告げた。

7 報告

- (1) 報告1 宇都宮中央高等学校及び足利高等学校の設置計画について教育長から説明を求められ、総務課長が説明した。
この報告に関して、出席者から質問や意見はなかった。

- (2) 報告2 押印廃止に係る教育委員会規則の一部改正について
教育長から説明を求められ、総務課長が説明した。
この議案に関して、出席者から次のとおり質問や意見等があった。

[委員]

- ・ 署名のみで良いということか。

[事務局]

- ・ そのとおりである。権利義務に関する文書など、より厳格な確認が必要なものは押印が必要だが、それ以外のものは押印を省略する。

- (3) 報告3 栃木県教育委員会子育て応援、女性活躍推進行動計画の策定について
教育長から説明を求められ、総務課長が説明した。
この議案に関して、出席者から次のとおり質問や意見等があった。

[委員]

- ・ 女性活躍のベースづくりとしては、その前段でしっかりと働き方改革に取り組んでいく必要がある。そのためには、業務量をどうするかが第一の課題になるが、その他にも働き方の柔軟性が重要であり、他県ではフレックスの取組が始まっている学校もある。

これだけ女性の育児休業取得率が高いにも関わらず、男性の取得率が上がっていない。これは、子どもたちに対しても影響がある。今、子育てに積極的に関わりたいという子どもたちが多い中、自分の学校の先生の現状をみて、マイナスのイメージを持つことが多くなるのではないかと。民間企業では育児休業取得の義務化が進んでいるが、男性教職員の育休の義務化は現実的に難しいと思うので、目標値というよりも、この数値でやるのだという気持ちで取り組んでほしい。これがないと、将来、しっかりと家庭や職業を持ち、満足のいく生活を送るといった真のワークライフバランスのイメージが持ちにくい。

また、教員が自分の子育てを通し、様々な心の成長をしていくことで、学校生活のなかに、大きく影響していく。女性がここまで育休を取得できるということは、男性にもできるはずなので、それが当たり前になっていくような仕組みづくりをお願いしたい。意見である。

[教育長]

- ・ 各所属から改めて直接職員に向けて、このことについて伝えてもらい、時代が変わっているということを踏まえながら、しっかりと取り組んでいきたい。

[委員]

- ・ 男性職員の育児休業取得率の令和7年度までの目標が30%となっているが、これでは30%の努力しかしない。これを思い切って100%にすると、そのためにどうするのかを考えていくのではないかと。

ワークライフバランスという考え方も大変重要だが、ワークライフコミュ

ニティーバランスという言い方もする。地域社会で生きていくことを真剣に考えたときに、栃木県はワークライフコミュニティバランスでやっていくんだということになると、地域社会全体で子育てをしていくようになり、女性も男性も意識が変わっていくのではないか。感想である。

- 8 教育長は、一部順番を入れ替え、審議に移る旨を告げた。
- 9 第2号議案 令和4(2022)年度栃木県立中学校入学者選考要項について
第2号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
この議案に関して、出席者から質問や意見はなかった。
- 10 第3号議案 令和4(2022)年度栃木県立高等学校入学者選抜要項について
第3号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
この議案に関して、出席者から質問や意見はなかった。
- 11 第4号議案 令和4(2022)年度栃木県立特別支援学校の高等部及び幼稚部の入学者選抜要項について
第4号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
この議案に関して、出席者から質問や意見はなかった。
- 12 教育長は、第1号議案については、先の決定のとおり、会議を非公開で審議する旨を告げた。
- 13 第1号議案 令和3(2021)年度栃木県教科用図書選定審議会委員の任命について
第1号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
- 14 教育長は、以上で本日の会議を終了することを告げ、午後2時38分、閉会した。